

向沉默高齡者伸出援手

首席專職律師 Akihiro Ota
日本司法支援中心東京分部

電話詐騙

向高齡者謊稱理賠

→ 詐騙金錢



2017 年
受害情形

20,000 例
400 億日圓



許多犯罪以高齡者為目標

認知障礙者

(約佔總人口 10%)

即使遭遇法律問題仍保持沉默

早期介入 → 法律相關服務

居家照護專員



高齡/身心障
礙人士

察覺不對勁時

全體協力合作

試行計畫1

提供予福利/醫療專責人員
之電話諮詢

目標：非針對當事人，
而是其照護者

致電前無需明確界定問題

法テラス東京法律事務所

ホットライン

福祉・医療関係のお仕事をされているみなさまへ



致し
ます

その他の
相談窓口

地方公共団体

司法書士会

弁護士会

まずは法テラス東京にダイヤルを！
0503383-5300
平日 9:00 ~ 17:00 (土日・祝日及び年末年始を除く)

試行計畫 2

駐點於社區綜合支援中心

- * 高齡者諮詢中心
- * 設立依據為《長期照顧保險法》(Long-Term Care Insurance Act)



駐點於支援中心

9 個中心
東京新宿區



律師

每月一次在駐點
辦公室共同工作

陪同駐點人員實地訪視、
參與個案會議



駐點於支援中心

かわらばん

法テラス東京法律事務所

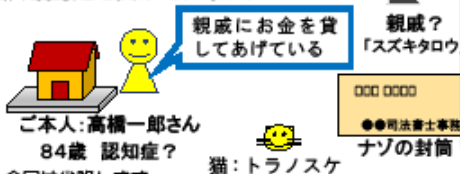
vol.33

2018/2

もうすぐ節分。スーパーでも鬼のお面をよく目にするようになりました。桃太郎にやられてしまう鬼ですが、最近では、「その鬼の子どもの気持になって考えてみよう」という道徳の授業があったりするんだとか。これはこれで、いろいろ考えさせられちゃいますよね。

ケース概要 (前巻と同じです)

- 民生委員からの第一報。「最近、遠い親戚と称する人が本人宅に入り浸っているようだ。本人には認知症の兆候がみられるうえに、『親戚にお金を貸してあげている。』などと言っている。」とのこと。
- さっそく、民生委員とともに本人宅訪問。
- 本人は84歳男性。一戸建ての木造2階建てに居住。一人暮らし。
- 介護保険サービスは利用していない。要介護認定も受けていない。
- 食事、洗濯等の日常生活は、なんとか一人でできている様子だが、部屋の中の掃除はほとんどできていない。
- 司法書士事務所からの封筒が見つかったが、その中身はみつからなかった。



【永田さんの調査の結果、判明した通帳履歴】→今回は省略します。

前回以降の動き

- センター相談員・佐藤さん。この前の雪の日も、強行軍で自転車訪問したという伝説が...
- センター相談員・永田さん。仕事で疲れたときは白雪をかぶった富士山を眺めて和んでいる。
- 法テラス弁護士・一木さん。自分の心は一面の銀世界のように真っ白だと思っている。忘れられてしまっていると思いますが、法的課題は目に見えない、っていういつもの話終わっていました。
- 法的課題は目に見えない、っていうけど、会社なんて、もっと目に見えないですよ。生身の人間であれば、ぱっと見て「顔色悪いな」とか、話をしてみて「おっしゃっていることがおかしいぞ」とか、いろいろ情報を拾えるのに、会社だとそれすら難しいですよ。
- えっ、町中で「〇△株式会社」なんて看板、よく見かけるじゃないですか。あれじゃダメなんですか。
- たしかに、会社の工場とか事務所だとかには「〇△株式会社」なんて看板がついてますけど、それは場所としての会社であって、会社という法人そのものの現状を把握するのは結構大変かもしれませんね。
- いま気づいたんですけど、我々が関わっているケースで会社が出てくるときって、たいていは会社の事務所すら存在していませんよ。事業自体がうやむやになっていたり、終わ

毎月發布電子報、
解説足以識別法律問題の線索。

讀書會等

挑戰



電話諮詢

仍待熟練

人力短缺



獨居者風險最大

防禦心重，拒絕外人介入

即使福利專責人員也無法聯繫



律師



居家照護專員



高齡/身心
障礙人士

務必密切合作